

施策評価シート

評価年度	平成24年度	事業実施年度	平成23年度	施策主管次長名	教育部次長 塚本 直樹
施策番号	58	施策名	文化・芸術に親しみ、育むまち		
関係課名	教育行政課、図書館長、資料館長				

1. 施策の概要

施策の目的	対象	市民	対象指標名	単位	H22実績	H23実績	H24計画	H25見込	H26見込	H27見込
			人口(各年4月1日)	人	58,216	58,762	60,600	61,400	62,500	63,700
意図	市民の知性、教養が高く、文化的な活動が盛んなまちにする				成果指標名	文化・芸術の振興について重要と答えた人の割合				
						市民一人当たりの図書利用冊数				
						市民一人当たりの文化会館の年間利用回数				

2. 成果指標

指標	成果指標名	単位	H22実績	H23計画	H23実績	H24計画	H25見込	H26見込	H27見込
	文化・芸術の振興について重要と答えた人の割合	%	71.9	70.0	68.9	70.0	70.0	70.0	70
	指標設定の考え方と把握方法								
指標	成果指標名	単位	H22実績	H23計画	H23実績	H24計画	H25見込	H26見込	H27見込
	市民一人当たりの図書利用冊数	冊	5.8	5.7	5.7	5.7	5.7	5.7	5.7
	指標設定の考え方と把握方法								
指標	成果指標名	単位	H22実績	H23計画	H23実績	H24計画	H25見込	H26見込	H27見込
	市民一人当たりの文化会館の年間利用回数	回	3.6	3.4	3.5	3.5	3.5	3.5	3.5
	指標設定の考え方と把握方法								

3. 施策の評価

項目	評価のコメント								
施策の効果向上に向けての市民と行政の役割分担	市民	市民は、自らの教養を磨くため図書館、資料館を利用するとともに、各種の文化芸術活動に参加し、積極的に芸術鑑賞することで多様な文化活動の輪を広げる。							
	行政	行政は、図書館機能や発表会場などの文化芸術活動拠点を整備し、各種の文化芸術イベントを企画するとともに、市民の自主的な文化活動が活発になるよう支援する。							
達成度評価	成果目標(指標計画値)と現状との比較	文化・芸術の振興が重要と答えた人の割合は、目標値70%に対して実績は68.9%で1.1%下回った。市民一人当たりの図書利用冊数は、目標値5.7冊に対して実績は5.7冊で目標値どおりであった。市民一人当たりの文化会館の年間利用回数は、目標値3.4回に対して実績は3.5回で0.1回上回った。							
	近隣との比較	市民一人当たりの図書利用冊数は、豊田市9.4冊、日進市14.6冊、東郷町3.6冊で、みよし市5.7冊で他市に比べ低い状況である。市民一人当たりの文化会館の年間利用回数は、豊田市0.8回、日進市1.8回、東郷町2.0回で、みよし市は3.5回で最も高い利用状況となっている。							
	過去3年間の実績との比較	文化・芸術の振興が重要と答えた人の割合は、平成20年度64.0%、平成21年度69.5%、平成22年度71.9%、平成23年度68.9%、で平成22年度までは増加傾向であったが23年度で減少した。市民一人当たりの図書利用冊数は、平成20年度5.6冊、平成21年度5.9冊、平成22年度5.8冊、平成23年度5.7冊で減少傾向である。市民一人当たりの文化会館の年間利用回数は、平成20年度3.3回、平成21年度3.2回、平成22年度3.6回、平成23年度3.5回で、近年は増加傾向である。							
【優先度評価】 成果向上の余地、市長マニフェストとの結びつき、緊急度など	文化会館などの施設では、貸し館などの維持管理事業については利用者数の向上余地は少なく、その施策効果を高めるためにはイベントなどを直接開催することが効果的である。現在の図書館では、蔵書の保管スペースや閲覧スペースが手狭であり、施設利用者の向上余地は少ない。また、図書館利用者からは、蔵書スペースや閲覧スペースの拡大などの施設整備について、以前より要望されている。市長マニフェストでは図書館を含めた複合施設の整備について、市民の期待も高く、早期に整備に着手することが記載されている。								
【総合評価】 今後の方向性、課題解決のための事務事業の見直しなど	市民の文化活動を活発にするために、次のように事業展開する。 ・平成22年度から文化会館の指定管理者に民間企業の特性を活かした自主文化事業を実施させており、より充実した内容となるよう調整する。また、市民広場を活用したイベントやコンサートなどを文化団体と協働し実施する。 ・文化活動発表の機会の確保として、文化展、芸能発表などを実施する。 ・継続的に新刊図書の提供と、文学講座を開催し、図書館団体やボランティアを育成する。 ・外部委員で組織する「複合施設基本計画策定協議会」により、図書館を中心とした複合施設の基本設計を早期に策定し、建設推進を図る。								
市民意識	重要度	低い	満足度	高い	平成23年度市民アンケート調査による				